

話題がいっぱい！
なかゆくい



8/2(土) こどもタウンミーティングIN うらそえ ～松本哲治市長の全力教室～

第15回浦添市福祉まつり・第17回ボランティアまつりの中で、「こどもタウンミーティングINうらそえ～松本哲治市長の全力教室～」が行われました。「誰もが安心して暮らせるまちづくり」をテーマに、「ボランティアとは何か」「自分にできることは何か」について全力で語る市長の話に、子ども達は真剣に考えていました。

子ども達は、「浦添市についてもっと知りたい」「浦添市に対する市長の思いがよく分かって良かった」などの感想を述べていました。



8/2(土) 子ども達の演舞に拍手喝さい!!

中央公民館分館で「第7回分館子どもフェスタ」が開催され、バイオリン演奏体験や民族衣装を試着しての写真撮影、DIY講座の作品展示、お仕事体験講座などの催しがありました。

また、舞台発表ではエイサー、弦楽四重奏やダンスなどが披露され、来場者は子ども達に対し盛大な拍手を送っていました。

エイサーで出演した石川桃香さんは、「初めての太鼓は重かったけど、楽しかった。また来年も参加します」と元気よく語ってくれました。



8/14(木) 未来を担う中学生、議会を体験

8月14日、中学生が、浦添市の抱える諸課題について市長へ質問や要望をし、議会体験を通して政治、行政を学ぶ「第3回てだこ子ども議会」が市議場で行われました。

議会では、市内の各中学校6人ずつ30人の参加者から、通学路の街灯増設や検定試験の補助金についてなど様々な質問が飛び交いました。参加者の玉那覇蒼己くんは「慣れない場で話すのは緊張したが、納得のいく答えが返ってきてよかった」と満足した表情を見せていました。



8/19(火) 第21号輝くてだこ市民賞

8月19日、「第27回全国小学校ハンドボール大会」で優勝を果たした神森小学校女子ハンドボール部の皆さんが、第21号「輝くてだこ市民賞」を受賞しました。

主将の田場心晴さんは、「父母や周りの方々の支えがあり全国優勝することが出来ました。学校生活でも先頭に立ち、クラスを引っ張っていきリーダーとなれるよう頑張っていきたい」と心強い言葉を述べてくれました。



8/11(月) 第2回東京ヤクルトスワローズカップ 少年野球交流大会IN燕市 ユニフォーム贈呈式

新潟県燕市で行われる「東京ヤクルトスワローズカップ少年野球交流大会」に向けて、ユニフォームの贈呈式が行われました。

この大会は、ヤクルト球団に関係する浦添市・松山市・西都市・燕市が文化、スポーツ等について相互に交流することを目的としています。松本市長は「対戦チームだけではなく、チームメイト同士の交流も深めてほしい。野球ができることに感謝し、そしてヤクルトスワローズのファンになりましょう」とエールを送りました。



7/24(木) 発表はすべて英語

7月24日、「第8回浦添市英語教育発表会」がてだこホールで行われました。この発表会は、小・中学校における普段の外国語活動や英語学習の様子を大きな舞台で発表することで児童生徒の表現力の向上を図ることを目的としています。

発表会は、児童生徒による司会進行、ダンスや歌、劇やクイズなど、すべてが英語で披露され、教育課程特例校としての本市の英語教育への取り組みの一端を知る良い機会となりました。



8/2(土) 一緒に子育てを楽しむパパに

8月2日、新米パパを応援する子育て講座「てだこパパの学校」がハーモニーセンターで開催されました。講師は、パパの子育て参加を増やし、家庭円満な家族の輪を広げることを目的に活動している「お父Ring 沖縄」の皆さん。

参加者の一人は、「子育てを手伝う姿勢ではなく、ママと一緒に子育てをする姿勢で楽しみたい」と新米パパになる強い意気込みを述べていました。